

Government Educational Loans



国の教育ローン

令和
7
年度版

まるわかり本

あなたの
“未来”
応援します

固定金利・長期返済が可能

お子さま1人につき

上限 **350万円**

※海外留学資金などの場合は上限450万円

日本学生支援機構などの

**奨学金と
併用可能**

時代とともにこれからも

取扱実績

40年以上

累計 **600万件以上**

● ご不明な点は教育ローンコールセンターへ



ハロー コール **0570-008656** (※) または **03-5321-8656**

受付時間 月～金 9:00-19:00 (土日祝日、年末年始を除く。)

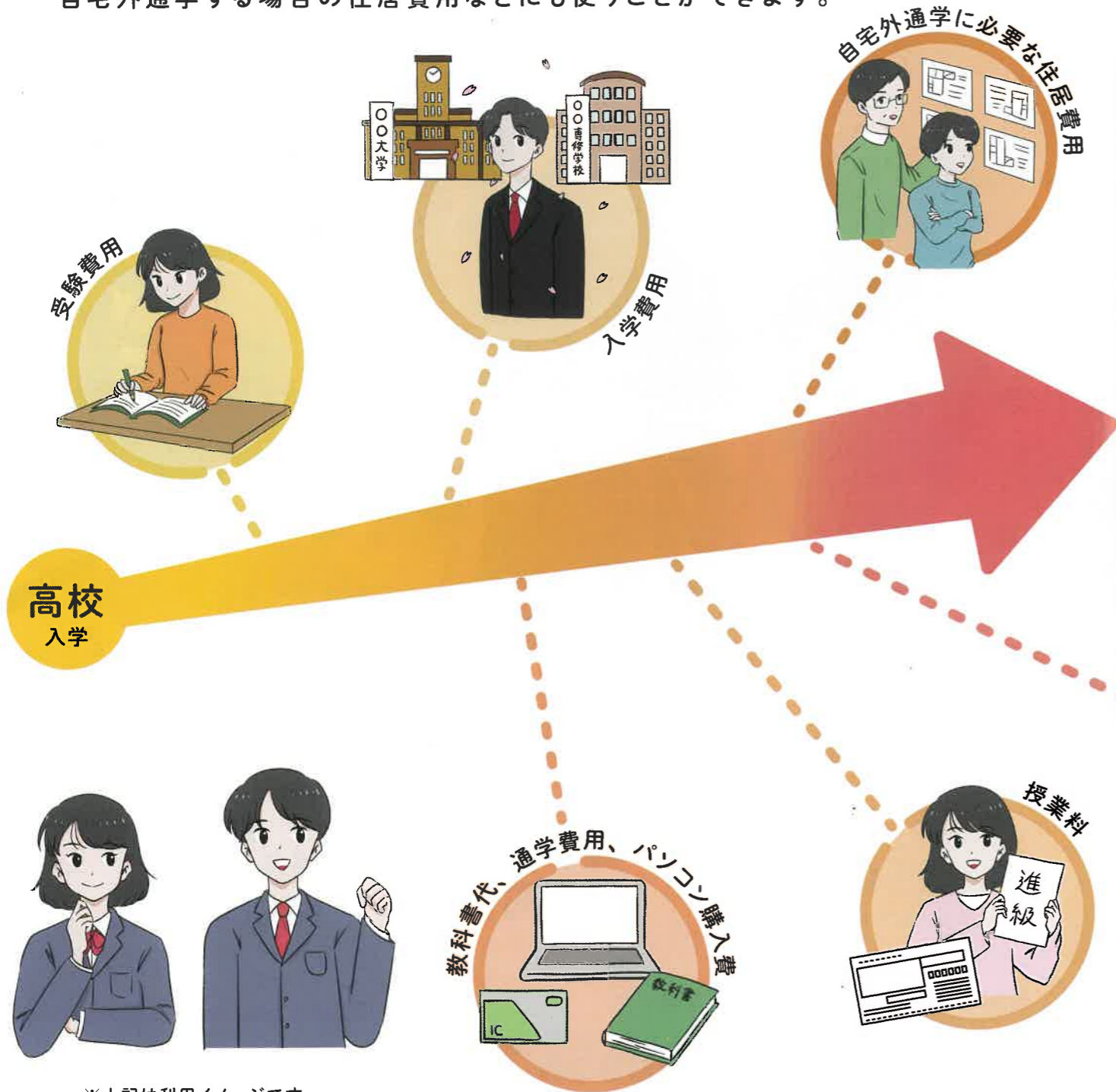
(※) 無料通話、かけ放題プラン等の割引サービスの対象外

JFC 日本政策金融公庫

(令和7年1月)


「国の教育ローン」は、あなたの“未来”を応援します

- ・ご家庭の教育費の負担を軽減し、お子さまの進学・在学を応援するために設けられているのが、「国の教育ローン」です。
- ・制度創設以来、40年以上の歴史を持つ公的な融資制度になります。
- ・今後1年間に必要となる費用がご融資の対象となります。授業料のほか、自宅外通学する場合の住居費用などにも使うことができます。



※上記は利用イメージです。

「国の教育ローン」の概要

ご利用いただける方	<ul style="list-style-type: none"> ●ご融資の対象となる学校に入学・在学される方の保護者など(主に生計を維持されている方)で、お子さまの人数に応じた世帯年収(所得)の上限額を超えない方 P.5へ <p>〈融資の対象となる学校とは〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ●国内の高校、大学、専修学校など ●海外の高校、大学など <p>ご注意事項</p> <p>●ご融資の対象とならない学校(※)や学籍がございますので、詳細はホームページをご確認ください。 (※)防衛大学校など学生が公務員として通う学校、修業年限が3ヵ月未満の学校など</p>
融資限度額	<ul style="list-style-type: none"> ●お子さま1人につき上限350万円 一定の条件(※)に該当する場合は上限450万円 <p>(※)自宅外通学、修業年限5年以上の大学(昼間部)、大学院、海外留学のいずれかの資金としてご利用される方</p>
資金のお使いみち	<ul style="list-style-type: none"> ●学校納付金 ●受験費用 ●自宅外通学に必要な住居費用 ●教科書代、通学費用、塾・予備校代、学生の国民年金保険料 ●海外留学費用 など
ご返済期間	<ul style="list-style-type: none"> ●最長20年(据置期間は在学期間内)(※) <p>(※)令和7年度予算成立に伴い、ご返済期間が最長18年から最長20年となります。</p>
金利	<ul style="list-style-type: none"> ●最新の金利(固定金利)はホームページにてご案内 <p>●ご家庭の状況に応じた優遇制度を設けています。 P.5へ</p> 
保証	<ul style="list-style-type: none"> ●(公財)教育資金融資保証基金 P.6へ または連帯保証人



国の教育ローン

3つのポイント



Point 1

固定金利
最長**20年**(※)の
長期返済

- 融資契約時の金利が完済まで続きますので、計画的にご返済いただけます。
- 返済期間は、最長20年(※)までと長期です。

(※) 令和7年度予算成立に伴い、ご返済期間が最長18年から最長20年となります。

Point 2

ご家庭の状況
に応じた
優遇制度

特に教育費負担が大きいご家庭を支援するため、金利の低減、保証料の低減といった優遇制度を設けています。

詳しくは、P.5をご確認ください。

Point 3

教育資金
融資保証基金
による**保証**

連帯保証人の代わりに教育資金融資保証基金(※)の保証を選択することができます。

(※) 国の教育ローンの融資を受ける方の保証を行うことを目的に設立された公益財団法人です。

詳しくは、P.6をご確認ください。



「奨学金(日本学生支援機構の場合)」との違い

下表のとおり、利用者、お申込み時期、ご資金の受け取り方などに違いがあります。なお、国の教育ローンは奨学金との併用が可能です。

	国の教育ローン	日本学生支援機構の奨学金(貸与型)
利用者	保護者	学生本人
お申込み時期	いつでも可能(必要時期の2~3カ月前が目安)	決められた募集時期
ご資金の受け取り方	1年分まとめて	毎月定額
ご利用可能額	お子さま1人あたり上限350万円 (一定の要件に該当する場合は上限450万円)	第一種奨学金: 月額2万、3万、4万、5.4万円(※) (私立大学、自宅通学の場合) (※)5.4万円とするには一定の要件があります。 第二種奨学金: 月額2~12万円から1万円単位で選択
ご相談窓口	教育ローンコールセンター	在学中の学校

(令和7年1月1日現在)

ご利用いただける方について



ご利用いただける方の世帯年収の上限

ご融資の対象となる学校に入学・在学される方の保護者など(主に生計を維持されている方)で、お子さまの人数に応じた世帯年収(所得)の上限額を超えない方が利用できます。

扶養する お子さまの人数(※1)	世帯年収(※2) (給与所得の方)	世帯所得(※2) (事業所得の方)
1人	790万円以内	600万円以内
2人	890万円以内	690万円以内
3人	990万円以内	790万円以内

(※1) 4人以上の上限額については、ホームページをご確認ください。

(※2) 年収は源泉徴収票の「支払金額」欄、所得は確定申告書の「所得金額合計」欄をご確認ください。



世帯年収(所得)が上限を超える場合の要件

扶養するお子さまの人数	世帯年収(給与所得の方)	世帯所得(事業所得の方)
1人 または 2人	990万円以内	790万円以内

+ 以下の①~⑦のいずれか1つの要件に該当すること

- ① 勤続(営業)年数が3年未満
- ② 居住年数が1年未満
- ③ 世帯のいずれかの方が自宅外通学(予定)者
- ④ 借入申込人またはその配偶者が単身赴任
- ⑤ 今回のご融資が海外留学資金
- ⑥ 返済負担率(※)が30%超
(※)返済負担率とは、借入申込人の「今後1年間の借入金返済額+年収(所得)」
- ⑦ ご親族などに要介護(要支援)認定を受けている方がおられ、その介護に関する費用を負担



ご家庭の状況に応じた優遇制度

優遇の対象となる方(ご家庭の状況+世帯年収(所得))			優遇内容	
ご家庭の状況	世帯年収 (給与所得の方)	世帯所得 (事業所得の方)	金利	保証料
母子家庭/父子家庭/ 交通遺児家庭	—	—	通常の金利 ▲0.4%	通常の 1/2
扶養するお子さまの人数 3人以上	500万円以内	356万円以内		
世帯年収200万円 以内の方	200万円以内	132万円以内		通常

最新の金利・保証料については、ホームページをご確認ください。



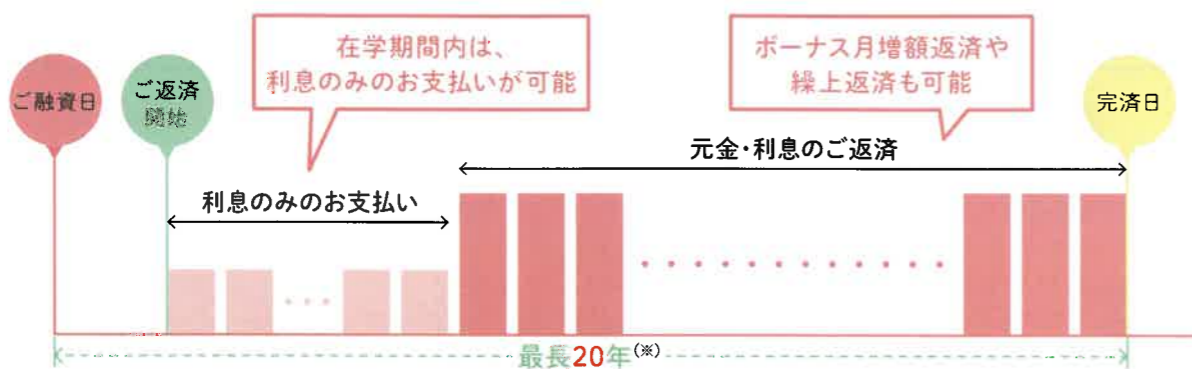
ご返済方法について

毎月の返済額は一定(元利均等返済)

お子さまの在学期間内は利息のみのお支払いとし、ご卒業後に元金のご返済を開始する「元金据置」もできます。



返済イメージ



(※)令和7年度予算成立に伴い、ご返済期間が最長18年から最長20年となります。

【毎月のご返済額の目安】

●ご融資額「100万円」/ご返済期間「10年」の場合(金利年2.65%の場合)

例1	在学期間(4年)内も 元金と利息をご返済	元金・利息合計のご返済額 9,600円/月	
例2	在学期間(4年)内は 利息のみをお支払い	利息のみのお支払額 2,300円/月	元金・利息合計のご返済額 15,100円/月

※上記のご返済額などはあくまでも目安であり、実際にご利用いただく際は、お借入金額、ご返済期間、金利などの条件により異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

※上記のご返済額には、教育資金融資保証基金の保証料は含まれておりません。

保証料(教育資金融資保証基金)

連帯保証人の代わりに教育資金融資保証基金の保証を選択することができます。

※基金による保証をご利用いただく場合は、ご融資額、ご返済期間および利息のみのお支払期間に応じた保証料をご融資金から一括して差し引かせていただきます。

※利息のみのお支払期間を24ヵ月以上とする場合は、保証料が増額されます。(1ヵ月未満は1ヵ月として計算します。)

※今回のご融資金にかかる保証料は、ご融資金のお使いみちとしてご利用いただけます。

返済額と保証料のシミュレーション

毎月のご返済額、保証料総額などをシミュレーション!
(事前登録不要)



お申込み方法について

1 ご相談

●お気軽にご相談ください。資料請求はホームページでも承っております。

教育ローンコールセンター
0570-008656
03-5321-8656

最寄りの
日本公庫各支店
(全国152店舗)

ホームページや
LINEのチャットでも
ご相談を承っております!



2 お申込み

●ご都合のよい方法で、1年中いつでもお申込みください。
(必要時期の2~3ヵ月前が目安です。)

インターネット
24時間365日いつでもお申込み可能!

郵送

3 審査

●お申込みに必要な書類が揃ったら、審査が開始します。

- ・ご本人さまの確認のため、日本公庫からお電話することがあります。
- ・また、お申込人の方にご来店をお願いすることがあります。
- ・追加書類のご提出をお願いすることがあります。
- ・お申込みに必要な書類はホームページでご確認ください。

10
日前後

4 ご融資決定

●お申込み完了から10日前後で審査結果をご連絡します。
※お申込みの多い時期やお申込み内容に不備がある場合などは、それ以上の時間をいただくことがありますので、余裕を持ってお早めにお申込みください。
※審査の結果、お客さまのご希望に沿えない場合がございます。

合格発表

5 ご契約

●所定のご契約手続きを行っていただきます。
※ご融資金額やご返済期間、利息のみのお支払期間の有無など、諸条件にかかる変更のご希望がある場合は、取扱支店にご相談ください。

6 ご融資

●ご融資金は、借入申込人さま名義の金融機関の口座に、日本公庫から送金いたします。
※送金手数料はお客さまにご負担いただきますので、ご了承ください。

7 ご返済

●ご融資日の翌月または翌々月のご返済希望日から、ご返済が開始となります。

「国の教育ローン」LINE公式アカウント

Point 1

「国の教育ローン」に関する情報や申込手順が手軽に確認できます！

Point 2

チャットボットとオペレーターがご相談を承ります！

※オペレーターの受付時間：平日10～17時

Point 3

簡単な操作で各種シミュレーションが可能です！



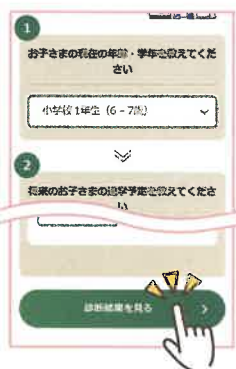
お子さまの将来の教育費のことを考えてみましょう

簡単2Stepで教育費をシミュレーション

メニューの「教育費お役立ち情報」ボタン▶「教育にかかる費用は？」画面からシミュレーションが可能です！

Step 1

お子さまの進学予定を選択



Step 2

進学予定に合わせた教育費の総額が簡単にわかる！

教育費の総額	
約	731.7万円
小学校/公立	173.2万円
中学校/公立	161.6万円
高等学校/公立	154.3万円
国立大学(4年)	242.5万円

上記は参考値です。

幼稚園から大学卒業までにかかると想定される教育費のイメージ



友だち追加はこちら！

LINEの「友だち追加」から「二次元コード」または「ID検索」で追加をお願いします。



LINE ID @jfc_kyoikuluan

「国の教育ローン」チャットボット

制度内容、お申込み手続きなどに関するご不明点がございましたら、チャットにてお気軽にご相談ください。24時間365日ご利用いただけます。

ホームページまたはLINE公式アカウントからご利用ください。



日本公庫と関係のない業者が「公庫と提携している」などと装って、ダイレクトメールや電話により融資を勧誘したり、あっせんを持ちかけたりするという事例が発生しています。このような勧誘などには十分ご注意ください。

詳しくはWebで！

国の教育ローン



※携帯電話の機種などによっては表示できない場合があります。
※当融資制度の他にも、他機関の教育ローン、奨学金など様々な制度・商品があります。事前に比較・検討したうえで、計画的にご利用ください。

本誌に掲載されているコンテンツの無断転載・転用はお断りします。